

# 発達臨床研究      Vol.35

## 目次

|   |       |
|---|-------|
| 池畑 美恵子：知的障害児の発達臨床における個別アプローチの<br>役割と展開……………                       | 1-8   |
| 長洞 萌美：発達初期段階にある障害幼児の事物操作と<br>姿勢調整に関する臨床的研究……………                   | 9-15  |
| 菊地 尚美：通常の学級に在籍する発達障害児を対象とした………<br>学習支援の研究動向と課題                    | 17-26 |
| 富澤 佳代子：二次障害の理解と支援(2)<br>—思春期の発達課題と臨床支援—……………                      | 27-36 |
| 磯野 浩士：実態把握と支援仮説を見直した中学部の事例……………                                   | 37-45 |
| 川端 康治：ASD を併せ有する聴覚障害児に対する個別の自立活動での支援<br>—教材を通してのコミュニケーション作り—…………… | 47-55 |
| 発達臨床研究センターの開発教材<br>—文字概念の発達を育てる教材—……………                           | 57-63 |
| 発達臨床研究センター事業概要……………   | 65-69 |